

2021年4月14日

公益財団法人日本バスケットボール協会  
2020年度 7-6月期 第10回理事会 報告

日時:2021年4月14日(水) 13:30～15:30

会場:－ (WEB会議)

**【報告内容】**

1. ユニセフ「子どもの権利とスポーツの原則」賛同について
2. TO委員会の設立について
3. その他、報告事項

以上

## 1. ユニセフ「子どもの権利とスポーツの原則」賛同について

ユニセフが提唱する「子どもの権利とスポーツの原則」へJBAとして賛同することが、承認された。

### 【ユニセフが提唱する「子どもの権利とスポーツの原則」とは】

- ①国連が採択した子どもの権利条約(1989年11月20日)を基に2018年11月20日発表
- ②目的
  - 1) 子どもの権利を守り、推進するスポーツ環境の実現
  - 2) 子どもとスポーツに関わるすべてのおとなのための指針
  - 3) 価値観の共有
  - 4) 賛同団体とともに取り組む
- ③内容 10の原則があり、組織等が具体的に取り組むべき内容が明記されている

### 【インテグリティ委員会として】

- ①3月25日開催インテグリティ委員会で本件賛同済
  - ※日本ユニセフ協会広報・アドボカシー推進室高橋愛子様による説明
- ②理事会承認後、日本ユニセフ協会へJBAとして賛同書の提出
- ③暴力暴言根絶のため、暴力暴言はダメだけではなく、個人の権利の尊重を基本理念として推進
- ④個人の権利の尊重は、今後進めていくべきジェンダー問題等、差別の問題にも繋げていく
- ⑤他団体(競技団体含む)と協同し、バスケットボールだけでなくスポーツ界全体から暴力暴言、差別をなくす取り組みを推進していく

## 2. TO 委員会設立について

2021年1月開催の理事会にて設立が承認されたTO委員会の運営詳細について、承認された。

<承認内容>

- ・TO委員会の委員選任
- ・TO委員会の所管事項設定
- ・TO委員会設立に伴う基本規程の改定(基本規程第48条)

TO委員会委員一覧 (2021年4月～9月)

	氏名	所属	役職等	ライセンス、特記事項
1	委員長 宇田川 貴生	JBA	審判Gr.GM、審判/インテグリティ委員長	
2	副委員長 渡貴 大志	JBA	競技運営セクションマネージャー	TO管轄セクションマネージャー
3	委員 河野 佐紀子	東京	東京都TO委員長	FIBATO (オリンピック担当)・スタッフ
4	委員 八丁 茉莉佳	東京	東京都TO委員会トップリーグ担当	FIBATO (オリンピック担当)
5	委員 板垣 善久	大阪	大阪府TO委員長、FIBAスタッフ	FIBAスタッフ (オリンピック担当)
6	委員 小坂 祐三	山口	山口県TO委員会委員	長年、山口県TO指導に携わり、山口県作成 TOマニュアルは全国で活用されている
7	委員 遠藤 昭彦	栃木	栃木県3×3委員会委員	3×3FIBATO (オリンピック担当)
	事務局 松澤 年紀	JBA	競技運営セクションAマネージャー	
	事務局 小林 萌子	JBA	競技運営セクション	

### ●委員選考基準について

- ①事業および予算管理のためTOを管轄する競技運営セクションマネージャーを副委員長とする
- ②オリンピック・パラリンピック担当TOで、トップレベルのTO技術を有する方の選出
- ③過去にTO指導書・マニュアル作成において実績のある方の選出

※JBAは今年改選期となるため、委員の任期は2021年9月開催評議員会終結時まで

### ●TO委員会所管事項

審判委員会所管事項を参考に作成

### ●基本規程の改定

基本規程第48条〔専門委員会の設置〕にTO委員会を追加



<その他特記事項>

- ・全国 TO 委員長会議開催予定(各 PBA の TO 委員長は選出済)
- ・5 対 5 および 3×3TO マニュアルの作成中(6 月全国へ発信予定)

※改定後の詳細については、JBA 公式サイト内の「各種規定」にてご確認ください。

【JBA 公式サイト URL】 <http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei/>

### 3. その他、報告事項

#### (1) FIBA セントラルボード報告

2021年3月26日にオンラインで開催されたFIBAセントラルボードの内容について、報告がなされた。

##### ● 各大陸カップ予選(男子)の報告

- ・ ヨーロッパ、アメリカ大陸は大陸カップに出場するチーム決定。アジア、アフリカは新型コロナウイルスの影響により予選が延期となっており、2021年6月に改めて開催。

##### ● 2021年～2023年の大会報告

- ・ 東京オリンピック、オリンピック最終予選、女子ワールドカップ2022、男子ワールドカップ2023、U19男女ワールドカップ2021の進捗状況が報告された。
- ・ 東京オリンピックは運営、チーム関係者以外の参加者数はかなり制限される見込み。
- ・ 男子ワールドカップについては沖縄アリーナが無事に完成したことを報告。
- ・ 医学委員会により、今後選手を含む参加者のワクチン接種が推奨された。
- ・ 新型コロナウイルスの影響により大会が延期または中止になった場合の順位決定に関する規程を制定。

##### ● 3x3

- ・ 予定通り、オリンピック予選(オーストリア、5月26日から5月30日)およびユニバーサリティオリンピック予選(ハンガリー、6月4日から6月6日)をバブルで開催。
- ・ ワールドツアーも現在開催中。
- ・ 3x3が初めて採用される東京オリンピックの準備も進んでいる。

##### ● 定款・内規の改定

- ・ FIBAの戦略である「バスケットボールにおける女性」の一環として、委員会等での女性代表目標、大会を開催しているesports等に関する条項を明記。
- ・ 若年層移籍、エージェントに関する規程の改定。

##### ● その他

- ・ U17男女ワールドカップの中止に伴い、オンラインで実施したスキルチャレンジが好評であったため、U15の育成として継続的に実施する。
- ・ 2020年決算の承認。新型コロナウイルスの影響によりスポンサーや放送権の減収があったが、支出削減等により維持。
- ・ 2020年のFIBA殿堂入りの発表を行うことが通知され、佐古賢一氏が日本から選出された。日本人として二人目、日本人選手として初となる。

以上